

財務諸表論Ⅱ

科目ナンバリング ACC-204
選択 2単位

岩崎 健久

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、財務諸表論Ⅰに引き続き、簿記の知識を踏まえながら、財務諸表論の基礎理論を分かりやすく説明していきます。財務諸表は、企業の成績表であるいわゆる決算書のことで、財務諸表論の基礎理論を踏まえ、実際の財務諸表が読めるようになることは有意義なことであると思います。本講義では、特に、財務諸表の1つである貸借対照表に力点を置いて講義を行っていきます。

2. 授業の到達目標

財務諸表論の基礎的理論をマスターし、特に貸借対照表の基本原則を学びながら、その構造を修得することを目標にします。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を10%程度、小テスト(2回実施)20%程度、定期試験(授業内試験)を70%程度にして評価します。なお、オンライン授業の場合、課題を出しますので、定期試験は実施せず、授業への貢献度を20%程度、課題を80%程度で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎健久・平石智紀 『レクチャー財務諸表論』 (中央経済社)

5. 準備学修の内容

上記のテキストを事前に読んで、予習をして下さい。また講義の後、講義で行った計算問題を解きながら、よく復習して下さい。

6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 I の復習(財務諸表の意義、役割)を行います。
- 【第2回】 I の復習(わが国の会計制度)を行います。
- 【第3回】 I の復習(企業会計原則)を行います。
- 【第4回】 損益計算書について総まとめを行います。
- 【第5回】 貸借対照表の概要について解説します。
- 【第6回】 貸借対照表の基本原則(意義、分類)について解説します。
- 【第7回】 貸借対照表の基本原則(資産の評価基準)について解説します。
- 【第8回】 現金及び預金、有価証券について解説します。
- 【第9回】 金銭債権、棚卸資産について解説します。
- 【第10回】 固定資産について解説します。
- 【第11回】 負債会計の概要について解説します。
- 【第12回】 引当金について解説します。
- 【第13回】 純資産会計の概要について解説します。
- 【第14回】 貸借対照表の表示について解説します。
- 【第15回】 授業内試験、総まとめを行います。オンライン授業の場合、授業内試験は実施せず、総まとめを行います。